

令和 7 年度 第 2 回 大牟田市地域公共交通活性化協議会

(3) 議案第 3 号 地域公共交通利用促進事業について

<目次>

1. 地域公共交通利用促進事業について	1
2. 申請概要	3
3. 事業者からの申請書（事業計画書及び収支予算書）	4

令和 7 年 8 月 1 3 日
大牟田市 国県道路・地域交通対策課

地域公共交通利用促進事業

～地域公共交通利用促進事業補助金～

1. 補助の趣旨

本市の公共交通は、人口減少や自家用車依存を起因とした利用者の減少により、路線の廃止や減便、運賃の値上げなど、公共交通サービス水準が低下し、利用者がさらに減少する悪循環となっている。

こうした状況は運転免許を持たない学生や高齢者の移動に大きく影響し、通学・通勤や買い物、通院など、日常生活が制約され、ひいては地域社会の衰退を引き起こすことが懸念される。

公共交通を将来にわたり維持してゆくためには、公共交通の更なる利用が不可欠であり、交通事業者や地域団体等による利用促進や利便性向上に対する取組みへの積極的な支援が求められている。

こうした背景を受け、大牟田市地域公共交通活性化協議会（以下「協議会」という。）の交通事業者等が実施する公共交通の利用促進及び利便性の向上に資する取組みに対し、協議会を通して、補助金を予算の範囲内で交付する。

2. 補助の内容・対象団体

（1）補助対象経費

公共交通利用促進のイベント実施、ポスター・チラシ作成、
P R 動画撮影・配信など、協議会が必要と認める費用

ただし、消費税及び地方消費税に相当する額は、補助対象経費から除く

（2）対象団体

協議会を構成する交通事業者等

（3）補助対象期間

交付決定通知後から令和8年3月31日までに実施される事業

（4）補助額（上限）

1 事業につき上限10万円、補助率10/10以内

（5）採択予定数（見込み）

3 団体

3. 募集期間

令和7年4月25日（金）～7月25日（金） ※申請書必着

4. 補助金の申請方法

補助金の交付を受けようとする団体は、補助金交付申請書（様式第1号）、その他協議会が必要と認める書類（事業計画書、収支予算書等）を期限までに協議会事務局へ提出すること。

5. 補助金の交付決定等

補助金の交付申請があった場合、協議会において申請内容を審査のうえ、補助金の交付を決定する。補助金の交付が決定した場合には、補助金交付決定通知書（様式第2号）により通知する。

6. 実績報告

補助金の交付を受けようとする団体は、事業完了後速やかに、補助金実績報告書（様式第5号）、その他協議会が必要と認める書類（収支決算書等）を協議会事務局へ提出すること。

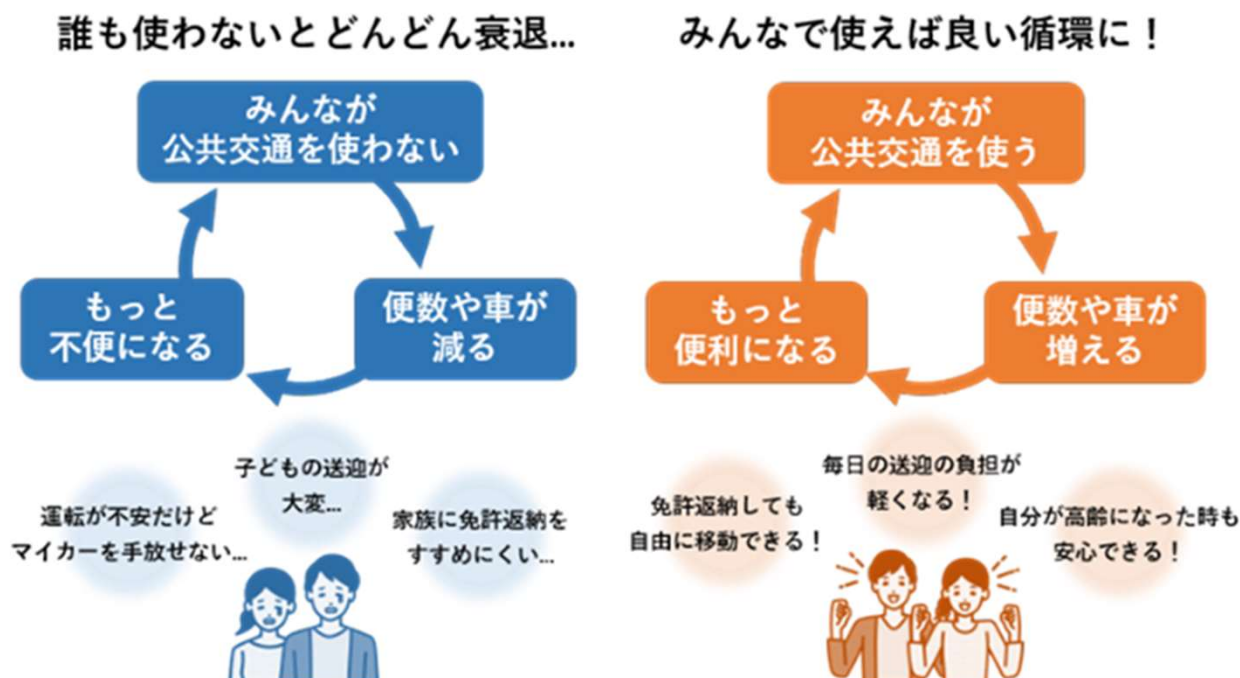
（提出期限：補助事業完了から30日以内又は令和8年3月31日のいずれか早い日）

7. 補助金の額の確定

補助事業の実績報告があった場合、これを正当と認めるときには、交付すべき補助金の額の確定を行い、補助金確定通知書（様式第6号）をもって、補助金の交付を受けようとする団体に通知する。

8. その他

取り組みを通じて得られたノウハウを広く役立てるため、市ホームページなどで活動内容等を紹介するとともに、報道機関等に情報を提供することがある。また、協議会において、取組概要等の報告を求めることもある。



<問い合わせ・申請先>

◆大牟田市公共交通活性化協議会事務局（土、日、祝祭日を除く8:30～17:15）

〒836-8666 大牟田市有明町2-3 大牟田市都市整備部国県道路・地域交通対策課内

TEL：0944-41-2783 FAX：0944-41-2795

E-mail：e-kokkendou-koutsu01@city.omuta.fukuoka.jp （担当：湊）

1. 申請事業所

3事業所：大牟田タクシー協会、九州旅客鉄道(株)、西鉄バス大牟田(株)

2. 申請内容

①大牟田タクシー協会 ※詳細はP4～P5

事業名：タクシー利用促進広告の作成

目的：タクシー協会に加盟している各社のタクシーに、利用促進広告を掲示することで、タクシー利用に関するPRを行い、利用者の増加を目的とする。

時期：令和7年12月～（準備期間：令和7年8月～11月）

内容：タクシー各車（7社 計110台）への利用促進広告の掲示

事業費：130,000円（うち補助申請額 100,000円）

②九州旅客鉄道(株) ※詳細はP6～P7

事業名：新幹線のお仕事チャレンジ ～新大牟田駅と保守基地に潜入せよ～

目的：JR九州の駅員や保守員のお仕事体験ができるイベントの開催を通して、新幹線を身近に感じてもらい、JR九州のファンづくりや地域の賑わいを図ることを目的とする。

時期：令和7年11月15日（予知）

内容：駅員体験(きっぷ発券、改札案内、放送案内など)

保守体験(電気作業乗車、軌道バイク乗車、床下点検体験など)

事業費：315,000円（うち補助申請額 100,000円）

③西鉄バス大牟田(株) ※詳細はP8～P9

事業名：バス停イラスト装飾による利用促進事業PR

目的：毎年6月に実施されている利用促進事業では、普光寺バス停で降車された方にガチャガチャ参加券をプレゼントする施策を実施しており、バスを利用されたお客さまに楽しんでもらうとともに、当該事業の認知度向上を目指す。

時期：令和7年11月～

内容：普光寺バス停の標板部分に、紫陽花のイラストを取り入れる。

事業費：104,550円（うち補助申請額 100,000円）

参考様式第 1 号（第 7 条関係）

事業計画書

事業名称	タクシー利用促進広告の作成
目的	タクシー協会に加盟している各社のタクシーに、利用促進広告を掲示することで、タクシー利用に関する PR を行い、利用者の増加を目的とする。
日時	作成期間：令和 7 年 8 月～令和 7 年 11 月 掲示開始：令和 7 年 12 月
場所	タクシー各車（7 社 合計約 110 台）
事業内容	タクシー各車への利用促進広告の掲示
総事業費	130,000 円
補助申請額	100,000 円
対象者及び予定人数	タクシー利用者への PR
期待される効果	・ タクシー協会全体での PR ・ タクシー利用者の増加により、大牟田の活性化につなげる
その他	

参考様式第2号（第7条関係）

収 支 予 算 書

1. 収入の部

区分	予算額	摘要
地域公共交通利用促進 事業補助金	100,000 円	
負担金	30,000 円	
合計	130,000 円	

2. 支出の部

区分	予算額	摘要
広告作成費	20,000 円	約 110 台分
車体貼付マグネット	110,000 円	7 社 × 110 台
	円	
	円	
	円	
	円	
合計	130,000 円	

※費用については、税抜き価格を記載のこと。

参考様式第 1 号（第 7 条関係）

事業計画書

事業名称	(仮)新幹線のお仕事チャレンジ 新大牟田駅と保守基地に潜入せよ
目的	JR 九州の駅員や保守員のお仕事体験ができるイベントの開催を通して、新幹線を身近に感じてもらい、JR 九州のファンづくりや地域の賑わいを図ることを目的とする。
日時	(仮)令和 7 年 11 月 15 日
場所	新大牟田駅、新大牟田保守基地(イベント時のみ開放)
事業内容	(仮)駅員体験(きっぷ発券、改札案内、放送案内など) 保守体験(電気作業乗車体験、軌道バイク乗車体験、床下点検体験など)
総事業費	315,000 円(案)
補助申請額	100,000 円
対象者及び予定人数	(仮)小学生及び保護者 合計 60 名
期待される効果	駅員体験や保守体験の体験型イベントを通して、鉄道への関心を高め、将来の利用促進等に繋げたい。
その他	

参考様式第2号（第7条関係）

収 支 予 算 書

1. 収入の部

区分	予算額	摘要
体験料	60,000 円	小学生 30 名 × 2,000 円
体験料	15,000 円	保護者 30 名 × 500 円
地域公共交通利用促進 事業補助金	100,000 円	
自社負担金	140,000 円	
	円	
合計	315,000 円	

2. 支出の部

区分	予算額	摘要
スタッフ人件費	200,000 円	10 名 × 20,000 円
イベント保険	15,000 円	
広告宣伝費	30,000 円	チラシ、ノベルティなど
会場移動費	70,000 円	バス使用
	円	
	円	
合計	315,000 円	

※費用については、税抜き価格を記載のこと。

参考様式第 1 号（第 7 条関係）

事業計画書

事業名称	バス停イラスト装飾による利用促進事業 PR
目的	毎年 6 月に実施されている利用促進事業では、普光寺バス停で降車された方にガチャガチャ参加券をプレゼントする施策を実施しており、バスを利用されたお客さまに楽しんでもらうとともに、当該事業の認知度向上を目指す。
日時	2025 年 11 月より実施予定
場所	西鉄バス「普光寺」バス停（1 本標柱）
事業内容	普光寺バス停の標板部分に、紫陽花のイラストを取り入れる。
総事業費	104,550 円
補助申請額	100,000 円
対象者及び予定人数	14 便/日（普光寺バス停を起終点とする運行本数）
期待される効果	利用促進事業の PR 及び新たなバスユーザーの獲得
その他	

参考様式第2号（第7条関係）

収 支 予 算 書

1. 収入の部

区分	予算額	摘要
地域公共交通利用促進 事業補助金	100,000 円	
自社負担金	4,550 円	
	円	
合計	104,550 円	

2. 支出の部

区分	予算額	摘要
部材費	5,620 円	バス停標板等
デザイン費	57,530 円	インク代、デザイン費
労務費	31,000 円	
諸経費	10,400 円	
	円	
合計	104,550 円	

※費用については、税抜き価格を記載のこと。